

水道料金・下水道使用料の集金制度を廃止します

市は、業務の効率的な運用を図るため、現在行っている水道料金と下水道使用料の戸別集金について、平成17年3月末日をもって廃止します。

このことにより、現在、集金制度を利用している方は、平成17年4月以降、市から郵送される納入通知書により金融機関などで納付する方法に変更となりますので、ご理解とご協力をお願いします。

また、この廃止に伴い、今年10月からコンビニエンスストアでの納入が可能となりました。

※平成17年3月まではコンビニエンスストアでの納入を希望された方のみ、納入通知書を送付しています。

【表1】平成15年度水道事業損益計算書

支出の部		収入の部	
営業費用	6億8,100万円	営業収益	9億2,600万円
原水及び浄水費（水の購入費など）	1億9,400万円	給水収益（水道料金）	8億5,600万円
配水及び給水費（維持管理費など）	3,300万円	受託工事収益（新設負担金など）	4,000万円
受託工事費（消火栓の新設費など）	900万円	その他営業収益（下水道使用料徴収受託料など）	3,000万円
業務費（料金の徴収経費など）	1,300万円		
総係費（その他事業全般の経費）	1,800万円		
職員給与費（人件費）	1億3,500万円		
減価償却費（配水管など）	2億5,900万円		
資産減耗費（水道メーターなど）	2,000万円		
営業外費用	1億7,100万円	営業外収益	500万円
支払利息など（借入金の利息など）	1億7,100万円	雑収益など（自動車保険の保険金など）	500万円
特別損失	300万円		
過年度損益修正損（未納料金の消滅時効分）	300万円		
支出計～①	8億5,500万円	収入計～②	9億3,100万円
当年度純利益③（②-①）	7,600万円	③の黒字は、借入金の返済に充てる減債積立金に1,600万円を、水道施設の整備に充てる建設改良積立金に6,000万円を積み立てる予定です。	

【表2】水道事業経営分析

項目	平成14年度	道内市順位	説明
	平成15年度		
経常収支比率（経常費用に対する経常収益の割合を表す） ※経常＝（営業＋営業外）	106.82%	12	平成13年7月に行った料金改定の影響により収入が増加し、逆に費用は節減効果などで減少したため、約5.6%上昇しました。
	109.17%	—	収入はほぼ予算どおりでしたが、費用は受水費などの減少により予算を大きく下回ったため、約2.3%上昇しました。
職員1人当たり営業収益（職員と収益の効率性を表す）	6,322万円	7	34市の平均額を上回っていることから、効率的に機能していると判断できます。
	6,811万円	—	職員の減員などにより、さらに効率性が増したと判断できます。
職員1人当たり給水人口（職員と給水人口の効率性を表す）	3,822人	2	水道事業にかかわる職員数は、34市で少ない方の上位です。
	4,104人	—	職員の減員により、平成14年度レベル以上の数値となっています。
有収率（浄水場で作られた水の使用割合を表す）	85.51%	18	配水効率は、漏水調査などの効果で約1%上昇しましたが、34市の平均値では3.6%下回っています。
	85.09%	—	浄水場で作られた水は平成14年度とほぼ同じですが、実際に使用した水量が減ったため、約0.4%低下しました。
供給単価（1㎡当たりの水の販売価格を表す）	189.89円	16	料金収入と使用水量によって、金額が変動します。34市の平均額より低額です。
	190.08円	—	使用水量の減少率が料金収入の減少率を上回ったため、売値が上昇しました。
給水原価（1㎡当たりの水の生産原価を表す）	187.06円	11	経常費用と使用水量によって、金額が変動します。34市の平均額より低額です。
	186.05円	—	使用水量の減少率に比べて経常費用の減少率が上回ったため、原価が下がりました。

注1. 道内市順位の15年度欄は、他市の統計が集計されていないため、『—』としています。

注2. 各項目の基礎となる数字は、営業活動を示す『営業活動にかかる収支（収益的収支）』を対象にしたものです。

水道事業会計に関する
お問い合わせは

水道業務課

☎(85) 5 5 0 1

FAX(85) 5 8 0 5

Eメール：suidoubu@city.noboribetsu.hokkaido.jp

【表3】平成16年度予算執行状況（平成16年9月30日現在）

区分		予算額	執行済額	執行率
営業活動にかかる収支	収入	9億7,890万円	4億6,601万円	47.6%
	支出	9億5,040万円	2億7,913万円	29.4%
施設整備にかかる収支	収入	2億6,400万円	0円	0%
	支出	6億3,380万円	2億6,522万円	41.8%
合計	収入	12億4,290万円	4億6,601万円	37.5%
	支出	15億8,420万円	5億4,435万円	34.4%